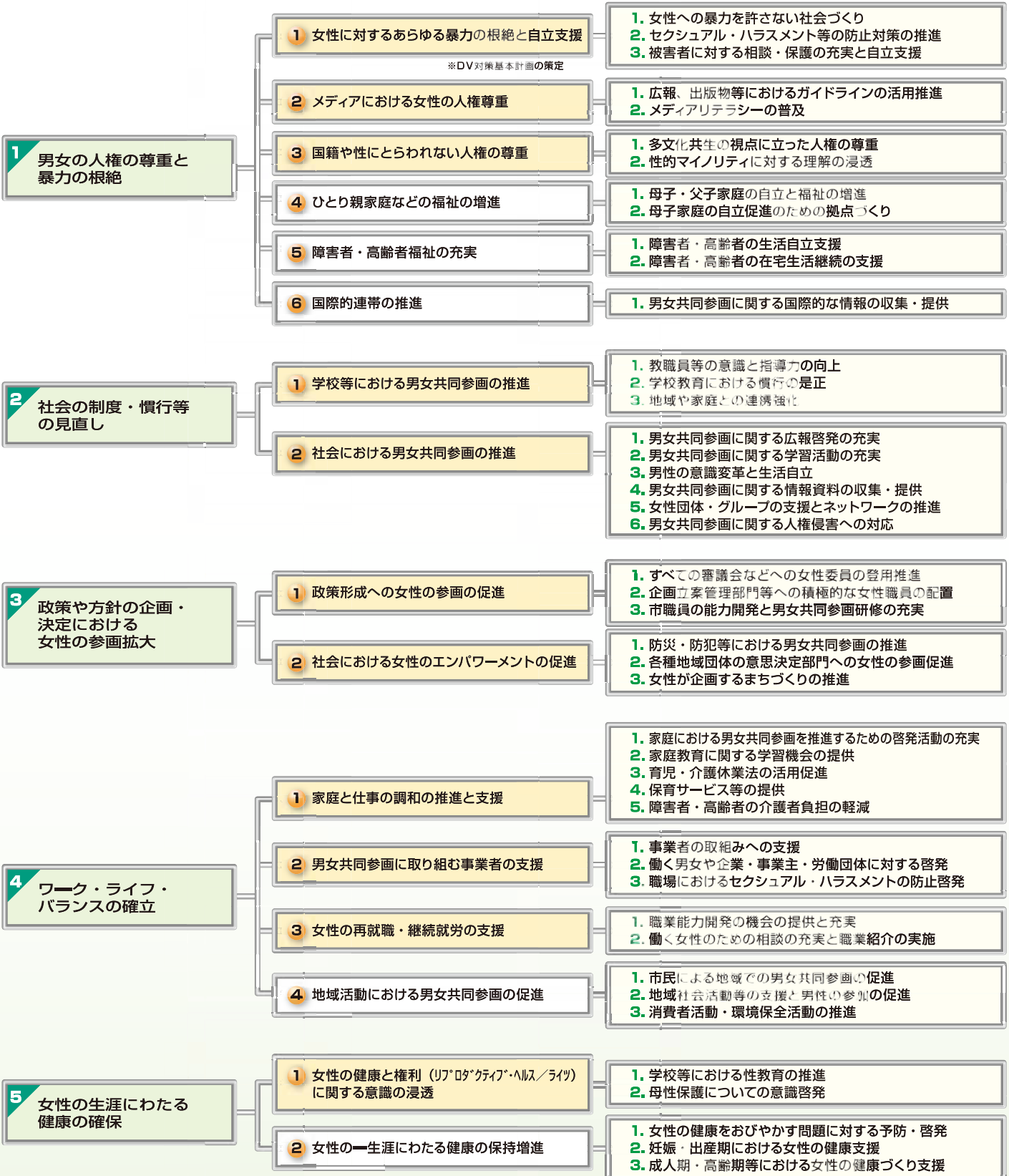


# 施策体系

## 基本目標

## 方針

## 施策の方向



※重点的に進捗状況を点検する分野

## 主要課題

### 男女共同参画意識の浸透

職場や家庭など、あらゆる分野において男女が平等と感じる社会を形成し、ワーク・ライフ・バランスを確立していくためには、市だけでなく、市民及び事業者の努力も不可欠です。

男女共同参画社会の実現が男性にとっても生きやすい社会につながることから、男性自身の男性に関する固定的な役割分担意識を見直すための啓発や、男性が子育て・介護、地域活動等に参画できる環境整備を進めることが課題となっています。

### 女性センター機能の充実

地域や事業所等、多様な主体と連携・協力しながら、男女共同参画意識の浸透のために、意識啓発方法をさらに工夫をしていくことが課題となっています。

### DV（配偶者等からの暴力）対策の充実

## 基本目標

# 1

## 男女の人権の尊重と暴力の根絶

男女共同参画社会を実現するためには、女性も男性も、すべての人々が、様々な状況にある一人ひとりを大切に、その人権を尊重することが不可欠です。

### 方針1

#### 女性に対するあらゆる暴力の根絶と自立支援

「尼崎市配偶者等からの暴力（DV）対策基本計画」に基づき、啓発、被害者の発見から保護、自立までの切れ目のない支援に関係各課・関係機関が連携して総合的に取り組みます。DVの未然防止のためには、市民に広く啓発するとともに、特に若年層に対する啓発に取り組みます。

#### 主な事業

- ・配偶者等からの暴力等の女性に対するあらゆる暴力の問題についての啓発
- ・デートDV防止に向けた啓発



### 方針2

#### メディアにおける女性の人権尊重

メディアにおいて、性の商品化や暴力表現といった女性の人権侵害、男女の役割を固定化するような表現などがみられます。そのため、そのような情報を個人が主体的に読み解くとともに、メディアを使って自分の考えを表現していく能力（メディアリテラシー）を身につける啓発を進めます。

#### 主な事業

- ・表現ガイドラインの活用推進
- ・メディアリテラシーの普及

### 方針3

#### 国籍や性にとらわれない人権の尊重

外国籍の市民に対しても、生活上必要な情報や男女共同参画関連情報が提供できるように努めます。また、性同一性障害などの性的マイノリティの人々についての理解が広がるよう、講座の実施などに取り組みます。

#### 主な事業

- ・外国籍市民に対する情報提供のための支援
- ・性的マイノリティの理解のための啓発